



2015年「4月8日タイヤの日」タイヤ点検結果

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 野地彦旬）は、4月8日に全国6ヶ所[※]で実施いたしましたタイヤ点検等の結果をまとめましたのでここに発表いたします。

本点検は2015年「4月8日タイヤの日」啓発活動の一環として、全国タイヤ商工協同組合連合会と共にユーザーの皆様にはタイヤの日常点検・整備の重要性を幅広く訴求することを目的に実施したものです。

※当初7ヶ所での実施を予定していたが、東北自動車道羽生PAでの点検は、天候不良の為タイヤ点検を中止し、適正使用のPR活動のみを実施。

1. タイヤ点検結果の概要

今回タイヤの点検を行った車両は、乗用車系が153台、貨物系が12台の合計165台となり、これらの車両の整備状況は次の通りです。

1) タイヤ整備の車種別状況（表-1）

タイヤの整備不良車両は、点検台数165台中54台（不良率は32.7%）。整備を要する車両は3割強を示しております。

表-1 タイヤ整備状況

車種	点検車両台数	タイヤ整備不良台数	不良率
乗用車系	153台	49台	32.0%
貨物系	12台	5台	41.7%
合計	165台	54台	32.7%

2) 主なタイヤ整備不良の項目別内訳（表-2）

乗用車系・貨物系共に「空気圧不足」が1位（乗用車系28.1%、貨物系25.0%）となっております。空気圧不足は、自動車燃費に悪影響を及ぼすばかりではなく、安全走行にも影響いたします。このため、空気圧が不足していた場合には、その場で空気を補充しつつ、ドライバーに対しては、日常点検（空気圧管理）の励行をお願いいたしました。

表-2 主なタイヤ整備不良の項目別内訳

項目	乗用車系		貨物系		合計	
	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率
タイヤ溝不足	3	2.0	0	0.0	3	1.8
偏摩耗	3	2.0	0	0.0	3	1.8
外傷	0	0.0	0	0.0	0	0.0
釘・異物踏み	0	0.0	0	0.0	0	0.0
空気圧不足	43	28.1	3	25.0	46	27.9
その他	9	5.9	3	25.0	12	7.3
計	58	—	6	—	64	—

- 3) 一般社団法人日本自動車タイヤ協会、全国タイヤ商工協同組合連合会の2団体では、このタイヤ点検結果を踏まえ、正しい空気圧管理が安全走行やエコドライブの基本であることを尚一層啓発していくことといたします。



宮島 SA での点検状況



基山 PA での点検・空気補充の状況

2. タイヤ点検等の概要

1) 実施場所

実施日	時間	実施場所
4月 8日 (水)	10:00~12:00	道央自動車道 輪厚PA 下り線
4月 8日 (水)	10:00~11:30	東北自動車道 菅生PA 下り線
4月 8日 (水)	天候不良の為中止	東北自動車道 羽生PA 下り線 ※
4月 8日 (水)	10:00~12:00	東名高速道路 上郷SA 下り線
4月 8日 (水)	9:00~12:00	名神高速道路 吹田SA 上り線
4月 8日 (水)	10:00~12:00	山陽自動車道 宮島SA 下り線
4月 8日 (水)	10:00~12:00	九州自動車道 基山PA 下り線

※羽生PAでは、天候不良の為タイヤ点検を中止し、適正使用のPR活動のみを実施。

2) 主な点検項目と基準

点検項目		点検基準	
タイヤ溝 (高速走行時推奨)	の 種 類 の タイ ヤ	乗用車用	1. 6mm
		小形トラック用	2. 4mm
偏摩耗		両肩摩耗、片落ち摩耗等	
外傷		釘・異物踏み、カット(コードに達するもの)等	
空気圧不足		指定空気圧 未満	
その他		クラック、バルブコア不良等	

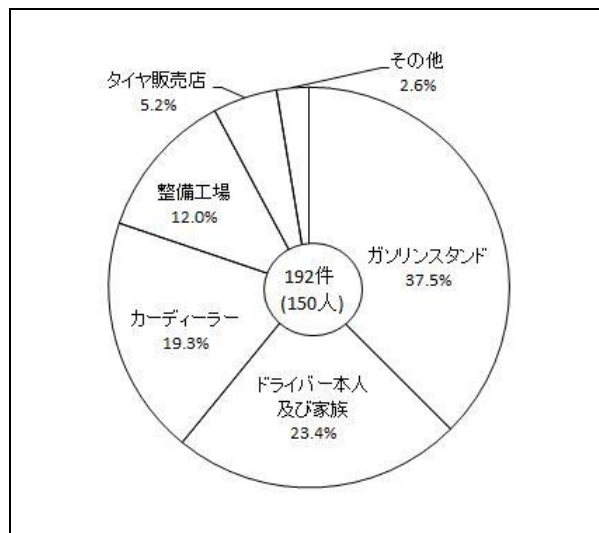
3.アンケート調査結果の概要

タイヤ点検を行ったドライバーにアンケートを行い、150人より回答を戴きました。それぞれの質問に対する回答は次の通りです。

(グラフの中心に表示している数字は、当該質問の有効回答者数です。)

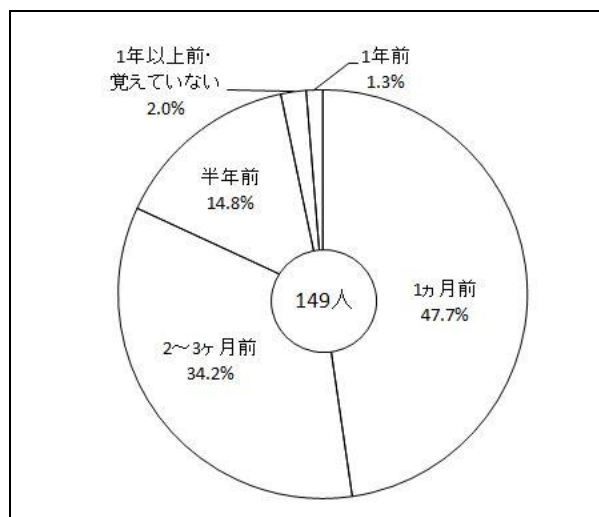


Q1 エアゲージを使用したタイヤの空気圧点検は、主に誰が行っていますか？（複数回答）



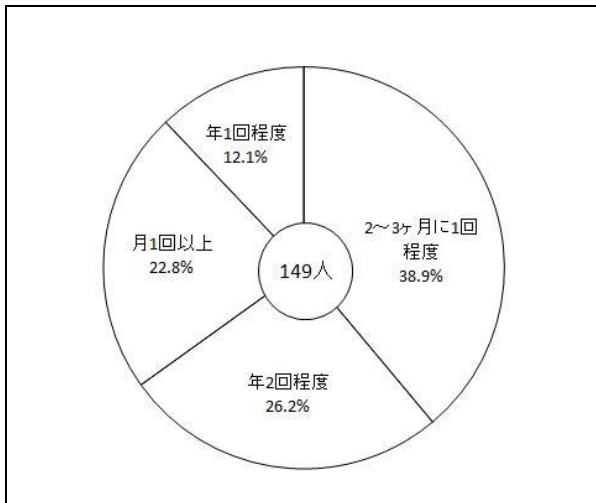
誰が空気圧点検を行っているかについては、「ガソリンスタンド」が72人（37.5%）と最も多く、次いで「ドライバー本人及び家族」45人（23.4%）、「カーディーラー」37人（19.3%）、「整備工場」23人（12.0%）、「タイヤ販売店」10人（5.2%）となりました。

Q2 それは、前回いつ頃行いましたか？



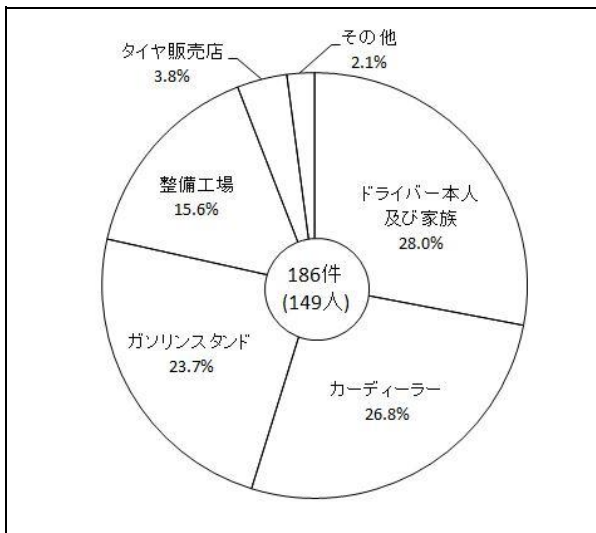
前回いつ頃空気圧点検を行ったかについては、「1か月前」と回答したドライバーが71人（47.7%）と最も多く、次いで「2~3ヶ月前」51人（34.2%）、「半年前」22人（14.8%）となりました。

Q3 その頻度は、どれくらいですか？



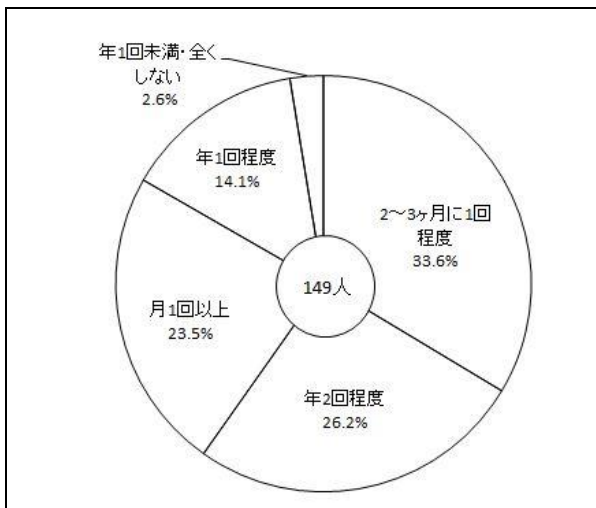
空気圧点検の頻度については、「2~3ヶ月に1回程度」が58人(38.9%)と最も多く、次いで「年2回程度」39人(26.2%)、「月1回以上」34人(22.8%)、「年1回程度」18名(12.1%)となりました。

Q4 空気圧以外のタイヤ点検は、主に誰が行っていますか？(複数回答)



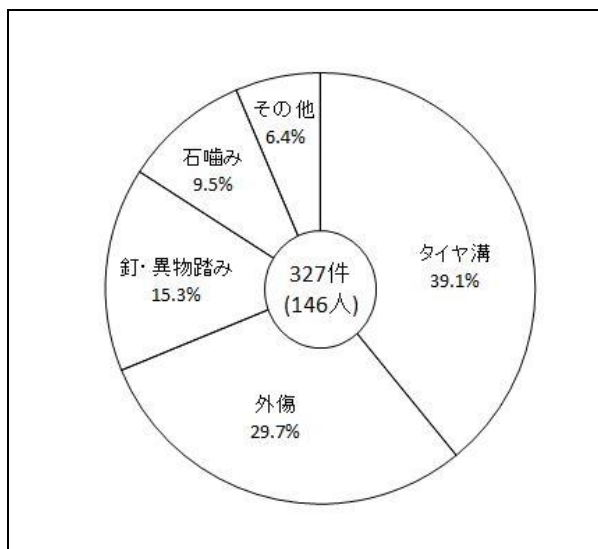
空気圧以外のタイヤ点検を誰が行っているかについては、「ドライバー本人及び家族」が52人(28.0%)と最も多く、次いで「カーディーラー」50人(26.8%)、「ガソリンスタンド」44人(23.7%)、「整備工場」29人(15.6%)、「タイヤ販売店」7人(3.8%)となりました。

Q5 その頻度は、どれくらいですか？



空気圧以外のタイヤ点検の頻度については、「2~3ヶ月に1回程度」が50人(33.6%)と最も多く、次いで「年2回程度」39人(26.2%)、「月1回以上」35人(23.5%)、「年1回程度」21人(14.1%)となりました。

Q6 何を点検しましたか？（複数回答）



空気圧以外のタイヤ点検で何を点検したかについては、「タイヤ溝」が128人（39.1%）と最も多く、次いで「外傷」97人（29.7%）、「釘・異物踏み」50人（15.3%）、「石噛み」31人（9.5%）となりました。

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人日本自動車タイヤ協会 技術部 柴田

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル8階

TEL : 03-3435-9092

タイヤ点検結果

タイヤ点検日時 平成27年4月8日

タイヤ点検場所 全国6ヶ所（羽生PAでは、天候不良の為タイヤ点検を中止し、適正使用のPR活動のみを実施）

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

点検内容	車種別		乗用車				貨物				合計						
	普通(3)	小型(5.7)	軽(50)	合計	小型(4)	軽(40)	合計	合計									
点検車両(台) = A	71	71	11	153	8	4	12	165									
タイヤ整備不良車両(台) = B	21	20	8	49	2	3	5	54									
不良率(%) = B/A	29.6	28.2	72.7	32.0	25.0	75.0	41.7	32.7									
タイヤ整備不良の内訳	件数・不良率(%)	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		
	タイヤ溝不足	2	2.8	1	1.4	0	0.0	3	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.8
	偏摩耗	2	2.8	1	1.4	0	0.0	3	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.8
	外傷(コードに達するもの)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	釘、異物踏み	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	空気圧不足	18	25.4	18	25.4	7	63.6	43	28.1	1	12.5	2	50.0	3	25.0	46	27.9
	その他	4	5.6	3	4.2	2	18.2	9	5.9	1	12.5	2	50.0	3	25.0	12	7.3
	合計	26	—	23	—	9	—	58	—	2	—	4	—	6	—	64	—

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数の内訳(件数)は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」 / 「点検車両台数」 × 100

3. 空気圧は、ホット状態で計測。

※「その他」は、クラック9件、異種タイヤ装着2件、コードに達しない外傷1件